

# 実践力を養成する 社会教育主事講習

平成24年度 お茶の水女子大学 社会教育主事講習

## 開 講 の ね ら い

学校・家庭・地域の連携事業をはじめ、社会教育の果たす役割に対する期待が高まっています。そこで、平成23年度より、お茶の水女子大学において社会教育主事講習を開催し、社会教育の仕事を担当するより多くの人々のニーズに応えていくことといたしました。24年度も第一線の講師陣による密度の濃い講義のほか、実践や活動についてお互いにじっくり語りあい聴きあうことをめざした、通年の社会教育主事講習です。職場や地域と密接に結びついたプログラムを用意していますので、ぜひご参加下さい。

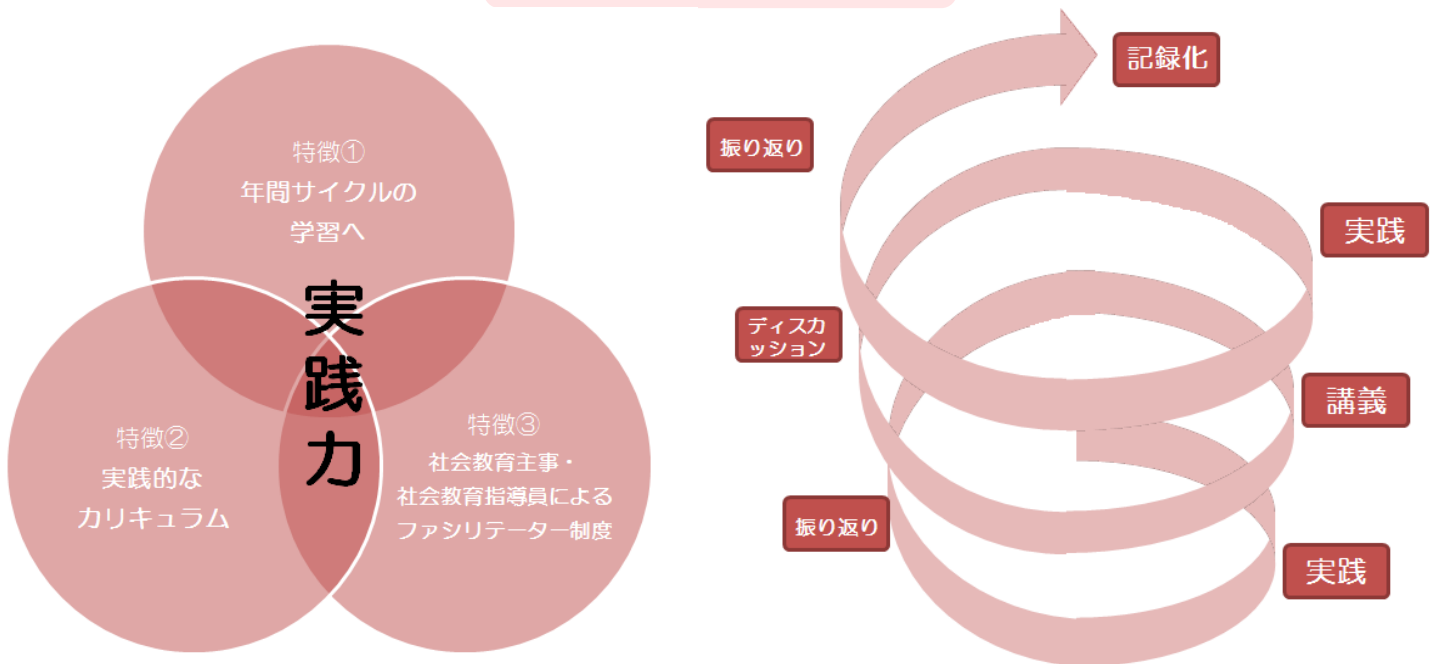
- 通年・隔週・夜間・土日等の主事講習プログラムを通して、社会教育主事を希望する方々で約1ヵ月間の短期集中での社会教育主事講習に参加しにくかった方々も履修が可能になります。
- 社会教育指導員や公民館主事、社会教育施設担当の指定管理者職員、地域との連携事業を担当する学校教員をはじめ、社会教育の実践現場で仕事に携わり、まだ主事資格を取得していない方々が社会教育の仕事のサイクルに合わせて受講できる講習日程です（2年履修も可能です）。
- 学校支援・子育て支援・日本語学習・男女共同参画・青少年の居場所づくり・高齢者福祉など、地域での協働のパートナーとして事業に取り組んでいるNPOや市民団体のメンバーの方々に、社会教育主事の資格取得の機会を提供し、社会教育的な実践的力量やマネジメントの力を培う講習です。



お茶の水女子大学  
Ochanomizu University

# お茶の水女子大学 社会教育主事講習の特徴

## 実践力の養成



### 特徴① 年間サイクルの学習へ

短期集中型ではなく、実践→振り返り→講義→ディスカッション→実践→振り返り→記録化など仕事・実務のサイクルに合わせた年間のカリキュラムです。社会教育について、社会教育的に学ぶ講習となっています。そのため、2年制履修制度を用意しています。

### 特徴② 実践的なカリキュラム

基礎的知識の提供に加え、こんにちの社会教育の現場に求められているカリキュラムを開発し提供していきます。

- 学習マネジメント論など
- 自らの学習支援の実践を振り返り、実践記録を作成しながら、実践的力量を形成するプログラムなど

### 特徴③ 社会教育主事・社会教育指導員などによるファシリテーター制度

現職の社会教育主事・社会教育指導員等がファシリテーターとなり、グループワークを通して理論と実践との結びつきを検討しあう時間を用意しています。社会教育関係者のネットワークの拡大、持続可能な研修制度の構築を目指しています。

# カリキュラム・日程

実施場所：本館 生活科学部 3F 306室

実施時間：月 18:30-21:40

土・日 9:30-16:50

## 生涯学習概論（2単位、30時間）

5月13日 (日)	生涯学習理念の展開 生涯学習をとらえる視点 生涯学習社会の構築 生涯学習社会における社会教育の位置	お茶の水女子大学教授 三輪 建二
6月4日 (月)	学習社会の課題（1）格差是正と評価 課題（2）生涯学習の公共性	
6月25日 (月)	学習社会の課題（3）行政の役割 課題（4）高等教育機関の役割	
7月1日 (日)	生涯学習と職業 生涯学習とキャリア教育 おとなの学習者の特性をふまえた学習理論 学習支援者の役割	玉川大学准教授 中村 香
7月15日 (日)	おとなの学習者の特性をふまえた学習理論 アンドラゴジーの発展 学習支援者の役割 学習方法	
8月26日 (日)	生涯学習社会における学校教育 社会教育行政と学校教育行政の連携/ 社会教育の現状と課題 東日本大震災と社会教育	東京都教育庁 地域教育支援部 梶野 光信/ 国立教育政策研究所 教育課程研究センター長 神代 浩

## 社会教育計画（2単位、30時間）

5月21日 (月)	お互いを知りあう、社会教育・社会教育実践と まちづくり	以下の講師集団が担当する  神奈川大学教授 入江 直子 東京学芸大学講師 倉持 伸江 玉川大学准教授 中村 香 明治大学准教授 平川 景子 お茶の水女子大学教授 三輪 建二 早稲田大学教授 村田 晶子	
6月17日 (日)	地域社会と社会教育/ 地域総合計画と社会教育計画		
7月22日 (日)	学習施設の経営（総論） 学習施設の経営（各論） 学習のマネジメント論 学習する組織とは		
8月4日 (土)	学習情報の提供（総論） 学習情報の提供の実際/ 学習相談の意義 学習相談の実際		
8月5日 (日)	事業計画の意義と内容 調査の企画とデータの分析・活用 事業計画・プログラム編成の視点 事業計画・プログラム編成の手順		
8月18日 (土)	社会教育事業の省察/ 社会教育事業の評価論		
8月19日 (日)	事業計画の意義と内容 調査の企画とデータの分析・活用 事業計画・プログラム編成の視点 事業計画・プログラム編成の手順		
10月27日 (土)	社会教育事業の省察/ 社会教育事業の評価論		
1月12日 (日)	事業計画の意義と内容 調査の企画とデータの分析・活用 事業計画・プログラム編成の視点 事業計画・プログラム編成の手順		
1月13日 (日)	社会教育事業の省察/ 社会教育事業の評価論		
2月17日 (日)	事業計画の意義と内容 調査の企画とデータの分析・活用 事業計画・プログラム編成の視点 事業計画・プログラム編成の手順		
10月～ 12月	現地研修（国立市公民館、鶴瀬公民館ほか）		受講者の自主運営

## 社会教育特講（3単位、45時間）

9月9日 (日)	社会教育主事・職員の役割/ 生涯学習と市民参加 社会教育施設と他機関の連携	足立区教育委員会事務局 社会教育主事 高井 正/ お茶の水女子大学非常勤講師 梶野 玲子
9月30日 (日)	学校・家庭・地域の連携の理論 学校・家庭・地域の連携の事例/ NPO・ボランティアとは NPO・ボランティアと生涯学習との関係	和歌山大学教授 出口 寿久/ 日本女子大学教授 田中 雅文
11月12日 (月)	子ども・子育て支援の理論と省察 同・ワークショップ	早稲田大学教授 喜多 明人
11月26日 (月)	多言語・多文化社会にみる教育課題 教育実践	早稲田大学教授 山西 優二
12月9日 (日)	社会教育の観点からみた大学運営 大学の生涯学習事業/ 女性のライフプランニングと生涯学習	和歌山大学学長 山本 健慈/ 文部科学省高等教育局長 坂東 久美子
1月6日 (日)	社会教育の事業の計画・ 実施・評価と学習情報/ 地域日本語教育の理論 共生日本語教育の実践	世田谷区教育委員会 木村 幸子他/ お茶の水女子大学教授 岡崎 睦
1月21日 (月)	新しい学力観と学校教育 青少年の体験活動と社会教育	お茶の水女子大学准教授 富士原 紀絵
2月3日 (日)	コミュニティの創造と社会教育の役割 コミュニティの創造と社会教育実践/ 新しい公共論と社会教育の位置 地域ガバナンスにおける社会教育の可能性	宇都宮大学教授 廣瀬 隆人/ 国立教育政策研究所 笹井 宏益
2月10日 (日)	女性の就業力育成 企業でのワークライフマネジメント/ 社会教育の諸課題をとらえる視点 社会教育特講まとめ	お茶の水女子大学 学長特命補佐 坪田 秀子/ お茶の水女子大学教授 三輪 建二

## 社会教育演習（2単位、48時間）

6月17日 (日)	学習計画をたてる・報告書を読む ：社会教育計画論	以下の講師集団が担当する  神奈川大学教授 入江 直子 東京学芸大学講師 倉持 伸江 玉川大学准教授 中村 香 明治大学准教授 平川 景子 お茶の水女子大学教授 三輪 建二 早稲田大学教授 村田 晶子
7月22日 (日)	実践を眺め合う：お茶大ラウンドテーブル	
8月4日 (土)	実践を眺め合う：主事講習ラウンドテーブル	
8月5日 (日)	実践記録を読む	
8月18日 (土)	学びあうコミュニティを学ぶ	
8月19日 (日)	実践記録を書く ：社会教育実践の展開と学習の組織化	
10月27日 (土)	社会教育実践の省察と記録化を学びあう ：早稲田大学ラウンドテーブル	
12月22日 (土)	実践記録をまとめる（1） 実践記録をまとめる（2）	
12月23日 (日)	実践記録をまとめる（3） 実践記録をまとめる（4）	
1月12日 (土)	実践とその組織化の展開を眺め合う（1） ：東京ラウンドテーブル	
1月13日 (日)	実践とその組織化の展開を眺め合う（2） ：東京ラウンドテーブル	
1月28日 (月)	実践記録を確認しあう	
2月17日 (日)	実践記録を読み合う ：社会教育実践・事業の成果の活用	

※都合によりカリキュラムの変更もあります。

※受講に要する経費(テキスト代等)は、受講者負担となります。

## 受講資格（社会教育主事講習等規定）



お茶の水女子大学  
Ochanomizu University

次のいずれかに該当する場合、受講できます。

- (1) 大学に2年以上在学し、62単位以上を修得した者（第2条1号）
- (2) 短期大学または高等専門学校を卒業した者（第2条1号）
- (3) 教育職員の普通免許状を有する者（第2条2項）
- (4) 4年以上社会教育に関する職（社会教育主事補、司書、学芸員など）や社会教育関係団体の業務に従事していた者（第2条3項）
- (5) 4年以上教育に関する職にあった者（第2条4号）
- (6) 社会教育に関する専門的事項について教養と経験があると都道府県の教育委員会が認定したものの（第2条5号）

詳しくは、平成24年度社会教育主事講習実施要項（4月以降、お茶の水女子大学HPよりダウンロード可）を参照の上、各都道府県教育委員会にお問い合わせください。わかりにくい場合は、お茶の水女子大学「社会教育主事講習・地域連携プロジェクト室」にお問い合わせください。

## 申込方法および申込先

受講を希望される方は、平成24年度社会教育主事講習実施要項に記載されている必要書類を、勤務先が所在する都道府県の教育委員会(生涯学習関係部局)に**4月23日(月)必着**にて提出してください。

公務員以外の方は、居住されている都道府県の教育委員会に提出して下さい。

平成24年度社会教育主事講習実施要項については、4月に入りましたらお茶の水女子大学のHP (<http://www.ocha.ac.jp/tnews/h240330.html>)からダウンロードすることもできます。

- (例) ・東京都教育庁地域教育支援部生涯学習課  
・千葉県教育委員会教育振興部生涯学習課  
・埼玉県教育局市町村支援部生涯学習文化財課  
・神奈川県教育局生涯学習部生涯学習課

## 社会教育主事講習担当

〒112-8610 東京都文京区大塚2-1-1 お茶の水女子大学 社会教育主事講習・地域連携プロジェクト室（人間文化創成科学研究科・全学共用研究棟507室）

TEL/FAX 03(5978)2034（月曜日10時～18時、木曜日10時～16時、金曜日10時～18時）

E-MAIL ocha\_shakyoshujikoushu@cc.ocha.ac.jp

お問い合わせは、原則メールでの対応となります。ご了承下さい。



### アクセス

東京メトロ丸の内線  
東京メトロ有楽町線  
都営バス

「茗荷谷」駅より徒歩7分  
「護国寺」駅より徒歩8分  
「大塚二丁目」停留所下車  
徒歩1分